



いくせい通信

Smile up!

～依存的な子どもにしないために～

2024.08.26

No. 5

酒田市青少年指導センター
酒田市中央西町2-59
Tel.0234-24-2901

依存的な子どもにしない

前号では、自分の意見を表明しづらい原因が、**子どもたちの普段の生活の仕方、親子のかわりにある**可能性についてお話ししました。しかし、子どもが依存的になってしまう原因は、家庭生活だけでなく、**案外学校での指導のせい**かもしれません。学校で行われているどんな活動が子どもたちを依存的にしてしまうのでしょうか。

どんな指導が依存的態度を育てているのか

子どもが脱ぎっぱなしにした服を拾って洗濯し、ただで部屋に
ていねいに置いてあげたり、登校時、今日は雨が降るからと傘を持
たせてあげたりと、親が案外当たり前だと思ってお世話してきたこ



とが、**子どもの自立にとっては「余計なお世**

話」、いわゆる過保護・過干渉になってしまふことがあります。

この、一見「ていねいな養育」が、子どもたちの自立のチャンスを
奪っているように、学校においても、「ていねいな指導(ていねい過ぎ
る指導)」が、**子どもの自立を阻害している**とは言えないでしょうか。



たとえば、子ども同士の言い争いが起きた時、先生は両者の話をていねいに聞き取り、先
生の大人の判断によって解決に導こうとしたとします。そして、「仲直り」と称して両者を握
手させて一件落着かせたとします。でも、これだと**先生が子どものトラブルを解決してしま**
っていることになると思うのです。

そして、この「ていねいな指導」が、「**先生がきちんと解決してくれる**」という依存的態度
を子どもたちに醸成しているのかもしれませんが。問題を解決すべきは、問題を起こしている
本人たちであるはずなのに、「先生が」解決してしまっていることになりまふ。こういう経験
のくり返しによって、やがて「先生は」解決すべきという依存的な態度になるかもしれませ
んし、それを当たり前と思う親は、**教師の指導に対して不満を持ったリクレームを付けたく**
なったりするのだと思います。最近、学校に対して攻撃的
なクレーマーの保護者が増えているのは、何でもかんでも
先生が引き受けて解決してきた代償と言えるのかもしれ
ません。本来、学校は、問題を起こしている児童生徒同士
が、社会でも通用するような対話によって、互いが何とか
納得できる折り合いを付けられるよう**アドバイス(支援)**
することが大事なのだと思います。



ていねい過ぎる指導

この「ていねい過ぎる指導」は、トラブル発生時の生徒指導だけではないと思います。おそらく、日々行われている授業においても、実は教科書自体も、子どもが悩んだり困ったりすることがなるべく無いようになってるみたいです。



たとえば、小学校3年生の分数のたし算ひき算ですが、こんな問題で指導が進められます。

牛にゆうをきのう $\frac{1}{5}$ L、今日 $\frac{2}{5}$ L 飲みました。合わせて何L飲みましたか。

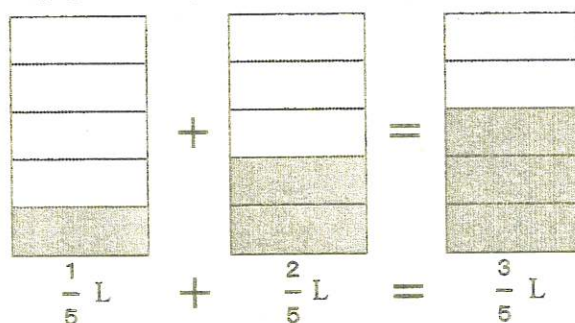
「合わせて」とあるので、子どもたちは「たし算」とすぐわかります。そして、ちょっと前の教科書には、次のようなまとめが載っています。

分数のたし算(ひき算)は、もとにする分数のいくつ分になるかを考えて、分子どうしをたせば(ひけば)もとめることができます。



たぶんその後の授業では、練習問題やドリルと続くわけですが、「1+2」なんて超簡単ですから、間違えありません。やがて子どもたちは「分数は上の数(分子)をたしたりひいたりせばいい!」と、教科書のまとめ通りに学んでしまいます。やがて5年生になり、分母が違う分数同士のたし算・ひき算になると、3年生での浅い学びのせいで、数だけの操作をしようとして、分母同士、分子同士をたしたりひいたりすればいいのでは…となってしまうのです。

3年生の、この分数の計算で重要なポイントは、下線部の「分数」の意味を考えた、できれば右のように図を自分で描く図式(見える)化をして、アナログで友だちに説明できるということだと思います。数字の操作だけで説明されても普通はわかりにくいのです



が、図が入ると断然理解が高まります。算数の苦手な子どもでも理解できるのです。このように基本に戻って説明するクセを付ければ、5年生の異分母分数の計算になっても、先ほどのような“分母も分子もたす”ってというような変な計算はしないはずですよ。

算数を教えるのが上手な先生は、次のような問題からスタートする単元づくり(どのように授業を進めるかの計画)をしたそうです。

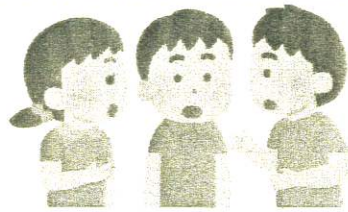
牛にゆうをきのう $\frac{1}{5}$ L、今日 $\frac{2}{5}$ L 飲みました。明日はどれくらいのこっているかな。

この問題だと、たし算もひき算も、そして1から分数を引く問題もできてしまいます。答えにたどり着くには、複数のアプローチが存在します。グループで話し合ったときに、それ

らを確認したり、考えを検討し合ったりという対話が生まれ、学びにつながると思われます。しかも、まず $\frac{1}{5} + \frac{2}{5}$ をするのか、それとも $1 - \frac{1}{5}$ からするのか、子どもたちが主体的に選択できるということが大事です。もしかすると、プロセスの違いによって違う答えが出てくるかもしれません。「どうして違うのか」「どれが正しいのか」を話し合う中で、



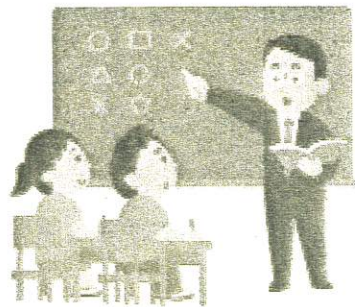
子どもたちの頭の中に、徐々にではあると思いますが、「分数」とか「分数の加除計算」の意味とかが浸透していくのだと思います。効率性を重視して、スマート過ぎる教え方よりも、まさに試行錯誤して「コタエ」にたどり着く方が実り多い学びとなるのではないのでしょうか。



やがて子どもたちが大人になって、さまざまな問題にぶつかった時、まさにそれは「コタエ」のない問題のはずです。授業はその練習の場ということなんだと思います。

野田洋次郎は歌います(RADWIMPS「正解」)
 ♪ある 答えがある問いばかりを 教わってきたよ そのせいだろうか
 僕たちが知りたかったのは いつも正解などまだ銀河にもない
 一番大切な君と 伸直りの仕方…(略)…♪
 答えがすでにある 問いなんかには用などはない

算数の苦手な子どももみんなが答えにたどり着くようにと、私も「ヒントカード」を与える(準備する)工夫をしたことがあります。「わかる・できる」を目指す授業をとの意気込みでしたが、果して子どもたちは「わかった!できた!」との思いを持たせたかという大いに疑問ですし、わかる子どもたちにとっては退屈な授業であったのではと想像します。苦手な子どもにとっても、口に出しては言いませんが、やらされ感いっぱいの「受け身の学習」だったと思うのです。本当なら“考えるヒント”というのは、子どもたちの「ああだ!こうだ!」の対話の中から自ら気づくものだと思います。



授業スタイルが、子どもたちに「教える」「指導する」というスタンスから、少しでも「自ら学ぶ」「(教師はそれを)支援する」という授業づくりへと変わっていけたら、授業中の問題・課題が他人事でなくなり、自ら学習に関わることで、依存的な態度が無くなっていくと確信しています。

今回は「授業」について突っ込んだ内容となってしまいました。申し訳ありません。ただ、青少年育成にしる、子育てにしる、“自ら考え、判断・行動できるように支援にする”という考え方は同じだと思います。



線分図を描いて、アナログ思考することで対話がしやすくなるね

カンガエル算数(New)

先月のお是題(小3の簡単なかけ算・わり算レベルで)

ある子がパンとシュークリーム、それぞれ6個ずつ買って1800円払いました。残ったお金で、もう1個シュークリームを買おうとしたのですが、10円足りませんでした。代わりにパンをもう1個買えば110円余るようです。パン、シュークリーム、それぞれの値段はいくらですか。

《答えの例》

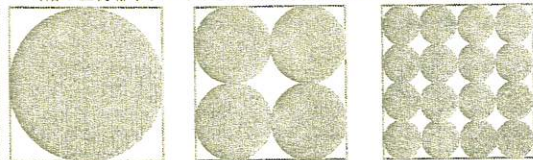
6つつ買って1800円なので、1セット300円。残金での買い物の関係性から $\text{パン} + 120 = \text{シュークリーム}$ ∴ $\text{パン} 2個 = 300 - 120$ $\text{パン} = 90円$
 $\text{シュークリーム} = 210円$



今月のお是題(円柱の体積を求められる小6レベルなのかなあ?いや…)

(指導センターの田澤さんからの問題です!)
 同じ大きさの箱に入っている 3種類のケーキがあります。どのケーキが一番お得でしょうか?

(箱は正方形、ケーキはどれも同じ高さの円柱の形をしています)



青少協事務局員紹介 どうぞよろしくお願いたします

今号が最後の“自己紹介”…事務局編です。

- ① 今の私に欠かせないもの(趣味でも、人でも、モノでも)
- ② あの頃に戻れるなら…(いつ、理由も)
- ③ 私の得意技や自慢

◆「亀ヶ崎の母…カオル・タザワ」の“動物・思考”占い

(占いの詳しい内容はカオル・タザワが6月定例会で個別にお知らせしました。興味のある方はネットで調べてみてください。)



- ① ペットの猫(8ヶ月)
- ② 小学校中学年くらい
あぜ道を走り回って、
いろんな生き物をつか
まえて楽しかったから
- ③ 次の日には忘れる

今井 綾子様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
51歳が道を行くライオン
3分間思考型
大物思考 太陽グループ



- ① ご褒美のプリン
- ② 20代の健康
現在、老眼&内臓脂
肪と格闘中のため
- ③ 毎年している餅つき

菅原 智法様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
57歳情熱的なライオン
3分間思考型
大物思考 太陽グループ



- ① 二匹の愛猫
- ② 大学の3,4年生の頃
自分の体が一番思い通
り動いていた時だから
- ③ 木材や流木を使った
ちょっとしたものづくり
や庭仕事が好きです

兵藤 かおり様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
47歳人間味あふれるたぬき
3分間思考型
人思考 新月グループ



- ① サッカー、遊び場巡り
- ② 今が一番だと思っています
が、コロナが流行らない前
提で、コロナ前に戻り様々
な行事を楽しみたい。
- ③ ショートスリーパーなこと。
動画は2倍速で見ること。

佐藤 翼様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
50歳無事なびつじ
3分間思考型
人思考 満月グループ



- ① 家族
- ② 大学生
陸上部入部して走っていた
ら人生は変わっていたかも
- ③ 陸上指導
何度か全中に導きま
した

小林 大樹様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
40歳どっしりとした熊
3分間思考型
誠思考 地球グループ



- ① 切れる包丁と味道楽
- ② 高校1年
親友と3人で1週間2万円で京
都旅行 また行きた〜!
- ③ 塩こうじ茹で豚にパセ
リソースを添えて!

菅原 慎一郎様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
40歳全力疾走するチーター
3分間思考型
大物思考 太陽グループ



- ① 自由とワンコ
- ② 小学校4年生ごろ?
誤って踏んで死なせてしまったペット
のインコを踏む直前に回避したい
- ③ 田澤さんが「あっ!」って言った瞬間に、
彼女の思いや困りごとを予測し行動でき
る、優秀なパブロフの犬であること

渡邊 幸二様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
40歳大きなふもった熊
3分間思考型
誠思考 地球グループ



- ① 穏やかな金曜日のひ
とり時間(華金)
- ② 小学生
悩むくらい瘦せていた
- ③ パステルアート(準イ
ンストラクター)、己書
(師範資格有)

田澤 薫様

あなたの個性は…
60分間キャラクター
40歳優雅なベガス
3分間思考型
大物思考 太陽グループ